

パソコンいわくら教室新聞

パソコンで使用する文字「フォント」。使用するフォントで作品の表情が変わります。角ばった字、丸い字、毛筆の字、様々なフォントがあります。

●フォントの種類

フ オントにはどうのよつたな種類があるでしょうか。フォントを選びとときに沢山あって「どれを選べば?」と迷う場合もあるでしょう。大まかな種類でも覚えておけば、フォントを選ぶとき、「参考」になります。大きくは次の通り。

①和文フォント

文字通り「和文」日本語文書を作成するとときに主に使用するフォントです。「英・数・記号・かな・漢字・半角文字」のすべての文字に適用できます。

明朝体

毛筆調でスッキリした「デザインの文字です。ワードでは「MS明朝」が標準のフォントになっています。

ゴシック体

文字の太さが同じ「デザインの文字です。エクセルでは「MSゴシック」が標準のフォントになっています。

ポップ体

チラシによく用いられる、丸みのある手書き風デザインの文字です。

筆記体

毛筆で書いたような「デザインの文字です。楷書体、行書体、草書体、隸書体、勘亭流など)があります。

その他、様々な「デザインの文字がありますが、前述の5種類を区別するだけでも、フォント選びが容易になります。

②欧文フォント

半角の英・数・記号文字に使用できるフォントで日本語の

日本語のものより沢山あります。中には記号しかもたないフォントもあり、アルファベットの代わりに様々な記号が選べます。

③パソコンによつて違う?

パソコンにあらかじめ組み込まれている「フォント」はメーカーや機種によって様々です。持っていないフォントで作成された文書を読み込むと、ゴシックや明朝体に置き換わって表示されます。それぞれのパソコンの環境で異なりますので注意が必要です。



●フォントを使おう

インストールされているフォントを確認するには、Windowsではコントロールパネル内の「フォント」、MacではアプリケーションのFontBookで内容の確認ができます。では、パソコンにないフォントはどのようにすればよいでしょうか。

その中でもフリーで配布されているフォントもありますので、探してみるのもいいでしょう。欧文フォントなら海外のサイトを探してみて、興味深い「デザインのフォント」が見つかるかもしれません。また、はがき作成ソフトなどに付属している場合もあります。

但し、「とりあえずいれとこう」などと、フォントをインストールしすぎると、選択も大変ですし、何より立ち上がりが遅くなる原因にもなります。ほどほどにしておきましょう。

フォントを使おう→MS明朝

フォントを使おう→MSゴシック

フォントを使おう→HG創英角ゴシックPRO

フォントを使おう→HG行書体

フォントを使おう→HG丸ゴシックM-PRO

フォントを使おう→HG正楷書体

フォントを使おう→HG創英角POP体

同じ文字でもフォントを変えるとイメージも変わります。作成するドキュメントに合ったフォントを上手く選びましょう。

フォント名の頭の「MS」などの文字は、成元のメーカー名です。「MS」はマイクロソフト、「HG」はヒローです。